

1 学校教育目標

○よく考える子 ○心豊かな子 ○たくましい子

2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

○学校像	○皆の人権が守られ、生き生きと生活できる安全・安心な学校 ○確かな学力と豊かな心、健やかな体を本気で育てる学校 ○保護者・地域と連携を深め、信頼される学校
○児童・生徒像	○相手・他者の人権を尊重し、小さなことでも、やるべきことや当たり前のことにはしっかりと取り組む子(あいさつ・思いやり等) ○自ら考え、自ら学び、チャレンジする子 ○すすんで体を動かし、心身ともに健康でたくましい子
○教師像	○子どもの人権を守り、共に汗を流し、喜びや悲しみを分かち合う教師 ○日々の授業の充実を目指してチャレンジする教師 ○危機管理(最悪を考え、慎重に、素早く、誠実に、組織的に)を意識し、情報共有・共通実践していく教師集団

3 学校の現状及び前年度の成果と課題

〈 現 状 〉

- 児童数331名、学級数11(第6学年が単級)。児童は明るく素直で、学習態度、生活態度ともおおむね落ち着いている。
- 児童の安全安心な校内外の生活に向けて、学校・家庭・地域の三者が連携・協働している。
- 保護者や地域の方によるボランティア活動が大きな支えになっている。(見守り、図書、農園、ホームページ)
- 学校と家庭で平時から情報を共有して関係を築くことにより、児童に関わる危険やトラブル等の未然防止・早期発見・対応に努めている。
- 本校が初任校である教員と、今年度の異動によって着任した教員は、17人中9人である。目指す学校像、児童像、教師像を共有し、指導力の向上や授業の充実(改善)に向けて自己研鑽はもちろん、学年等の教員間でも授業研究を推進している。

〈 前年度の成果と課題 〉

- 全教員がそれぞれの立場で危機管理意識をもち、必要に応じて協力して対応に当たることができた。新たな不登校や重大事ないじめ等を防止できた。
- 授業スタンダードの理解は十分である。振り返りまでを確実に行う時間配分や、自力解決場面での個別指導等、授業実践の中で身に付けていく。
- タブレット端末の利活用は、習熟学習や撮影、調べ学習やそのまとめ、発表等で取り組めた。協働学習や個別最適な学びについては授業実践の中で今年度も挑戦していく。
- 授業研究については低中高専の4分科会とも授業を公開し、実践研究を進めることができた。毎月1回の授業研究日を今後も継続させていく。
- 区調査で課題となった算数についてはサマースクールでも補充し、効果を検証できた。今年度も継続させていく。
- 読書についての目標設定が適切でなかった。今年度は実態に合った目標を設定する。また、新たに放課後の図書室開放を始める。
- 本を使って調べる学習活動を今年度も推奨していく。教科学習内容と関連する書籍の設置を継続。本を用いて調べる学習機会を意図的に計画する。
- 学校・家庭の連携・協働により、改善、解消することのできた課題は多くあった。逆に連絡・連携が十分でなく、課題を見逃してしまうこともあった。平時から教員と保護者の連携・連絡をより密に行っていくことで、児童の学校生活の安定と成長を図っていく。

4 重点的な取組事項

	内 容	実施期間（年度） R:令和				
		R4	R5	R6	R7	R8
1	学力向上アクションプラン	○	○	○	○	○
2	体力向上	○	○	○	○	○
3	心の醸成（規範意識・自己肯定感の向上・いじめ暴力暴言の根絶）	○	○	○	○	○
4	保護者・地域との連携・協力による教育活動の充実	○	○	○	○	○

5 令和6年度の重点目標

重点的な取組事項－1		学力向上アクションプラン								
A 今年度の成果目標		達成基準 (目標通過率)		実施結果 (通過率結果)		コメント・課題		達成度 ◎○△●		
2月到達度確認調査において、令和5年度の通過率を維持または向上させる。		4月区調査及び、2月到達度確認調査（通過率） 国・算の順		自己評価の際に記入		自己評価の際に記入				
		2年:4月 75 70 2月 70 70 3年:4月 92 90 2月 90 90 4年:4月 85 85 2月 83 83 5年:4月 78 86 2月 78 86 6年:4月 75 70 2月 72 67								
B 目標実現に向けた取組み										
新・継	アクションプラン	対象学年 実施教科	頻度・ 実施時期	具体的な取り組み内容 (誰が、何を、どのように)	達成確認 方法	達成目標 (=数値) (いつ・何を・どの程度)	実施結果	コメント・課題	達成度 ◎○△●	
1 継続	授業改善	全教員	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・経験5年未満及び入区1年目の教員は授業スタンダードを理解し身に付ける。(めあて、振り返り、板書等) ・基礎基本の確実な習得 ・指導と評価の一体化 ・教科担任制の推進 ・区小研での研鑽 	<ul style="list-style-type: none"> ・週案 ・授業観察 ・面接(年3回) ・学力調査(4月・2月) ・自己評価 ・学校評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・100%が理解し実践する。 ・上記通過率 ・教員 100% ・保護者 「よい」 85% 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入		

2 継続	校内研究	全教員	通年 月1回	<ul style="list-style-type: none"> ・目指す児童像の設定 ・低・中・高・専科分科会の設定。 	授業観察 (年3回) 年8回	<ul style="list-style-type: none"> ・年8回実施 ・具体的な成果や課題の分析 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
3 継続	ICT活用	全学年 全教科	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・端末活用①(検索・資料作成・AIドリル等) ・端末活用②(協働学習等) 	週案 授業観察 (年3回)	自己評価 活用① 全教員が通年で実施 活用② 3年以上の担任はいずれかの単元で実施	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
4 継続	少人数指導	1, 2年 算数	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・都の時間講師を活用し、低学年の算数においても担任+1のグループ編成をして指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週案 ・授業観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施率 85%以上 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
5 継続	読書活動	全学年	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館活用年間計画の作成、実施 ・読書目標の設定 ・2年以上の探究学習 ・読み語り(図書ボランティアの協力) ・学級文庫の設置、充実 ・放課後の図書室開放 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録用個別カード ・貸出冊数 ・週案(調べる学習) 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書目標達成率80% ・貸出冊数 年35冊/人 ・探究学習 年2回 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
6 継続	夏休み 補充教室	各学年 若干名 算数	夏休み 10日間	<ul style="list-style-type: none"> ・水泳指導と重ならない時間に設定。理解不十分な単元の補充 ・AIドリル学習 	実施前後で指標となるテスト実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・正答率向上 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
7 継続	家庭学習 の定着	全学年	通年	<ul style="list-style-type: none"> ・目安の周知:15分×学年 ・家庭学習カード ・自主学習ノートの指導 ・AIドリル学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記カード ・学校評価 	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題定着率 90% 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	

重点的な取組事項－２		体力向上			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
全国体力調査８種目の結果について都平均を超える		都平均を超える種目を５年度結果よりも増やす（重点種目：投力） ３年男：４種目　　３年女：４種目 ４年男：５種目　　４年女：５種目 ５年男：７種目　　５年女：６種目 ６年男：４種目　　６年女：７種目	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
基礎体力の向上	全国体力調査８種目の都平均以上の種目を保持増進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育指導の充実（年間計画に基づく授業実践） ・縄跳びカード、投力強化、持久力強化実践 ・スポーツ指導ボランティア ・休み時間の活用（場の工夫） ・スポーツ推進委員の招聘 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
生活習慣の確立 学校保健行動計画の実施	学校評価「よい」85%以上	<ul style="list-style-type: none"> ・休業日明け「元気カード」 ・保健便りの活用、学級指導 ・歯の指導（全学年） ・虫歯受診率90% 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
食への自己管理能力の向上	残菜率 1%以内	<ul style="list-style-type: none"> ・給食便り、栄養士からの手紙の活用、学級指導 ・学校園での栽培活動 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	

重点的な取組事項－3		心の醸成（規範意識・自己肯定感の向上・いじめ暴力暴言の根絶）			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
他人を思いやる気持ちや共に助け合っ て生きようとする態度の育成		教員と保護者の 学校評価「よい」90%	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
規律の徹底 よい子のきまり 授業規律	学校評価 「よい」85%	<ul style="list-style-type: none"> ・看護日誌、生活指導朝会 ・全教科授業を通して指導 ・教職員による評価 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
いじめの根絶 いじめをしない、許 さない心、傍観者に ならない	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめの解消率100% ・新たな重大事案ゼロ ・学校評価 「よい」90% ・必ず取り組む18項目 の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・年3回のアンケート調査 ・迅速な校内委員会による対 応及び継続指導の実施。 ・基本方針の周知（6月まで） ・校長講話（年10回） 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
道徳授業	<ul style="list-style-type: none"> ・指導計画に沿った実施 ・道徳授業の公開 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画に基づき授業を行い、道 徳的判断力、心情、実践意欲 と態度を育成する。重点は、 低は「礼儀」「生命の尊さ」「友 情、信頼」、中は「友情、信 頼」「生命の尊さ」、高は「個 性の伸長」「相互理解、寛容」 「生命の尊さ」 ・人権擁護委員との連携 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
縦割り班活動	<ul style="list-style-type: none"> ・年間指導計画の作成及 び実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢集団の班で年間を通 して遊びで交流する。 ・相手、他者への思いやりの ある態度を育てる。 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
特別支援教室との連 携	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援を要する児童 の安定した学校生活 右記の方策実施100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・月1の教育相談校内委員会 ・月1の特別支援校内委員会 ・週1の情報交換 ・教員間の指導の引継ぎ 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	

重点的な取組事項－４		保護者・地域との連携協力による教育活動の充実			
A 今年度の成果目標		達成基準	実施結果	コメント・課題	達成度
保護者、地域人材との連携 あいさつの習慣化（CS 重点目標）		<ul style="list-style-type: none"> 年間を通したあいさつ運動 学校評価「よい」85% 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
B 目標実現に向けた取組み					
項目	達成基準	具体的な方策	実施結果	コメント・課題	達成度
学校運営協議会及び開かれた学校づくり協議会の開催	<ul style="list-style-type: none"> 年7回 年3回 	<ul style="list-style-type: none"> 学校運営協議会による学校経営計画の承認、あいさつ運動、学習支援、学校評価 開かれた学校づくり協議会による学校評価 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
保護者との連携	<ul style="list-style-type: none"> 年間計画により実施 平時であっても児童の様子を個別に伝える。（月1回程度。年10回） P T A行事の参加 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の公開（月1回） 日常的な担任と保護者の情報共有を連絡帳で行う。 P T A総会及び夏のイベントに全教員が参加 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
あいさつの習慣化（CS 重点目標）	<ul style="list-style-type: none"> 学校評価「よい」85% 	<ul style="list-style-type: none"> 児童会あいさつ運動の継続 情報の発信の強化 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
交通安全防災支援 ・交通安全ボランティア ・避難所運営	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の登校の見守り 交通事故ゼロ 災害時円滑な避難所運営 	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全に関する安全教育 教員とボランティアと保護者の三位一体の見守り（通年） 地域防災との連携マニュアル 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	
学習支援	<ul style="list-style-type: none"> 農園ボランティア 農体験の実施 図書ボランティア 朝の読み聞かせの実施 スポーツボランティア サッカー、ダンス、ラグビーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 農体験 2, 3, 4年 読み語り 全学年（週1） サッカー教室 1, 2年 ダンス 中学年 ラグビー 3, 4年 	自己評価の際に記入	自己評価の際に記入	

6 まとめ

自己評価の際に記入

- (1) 今年度の成果と次年度に向けた課題及び解決の方向性
- (2) 保護者や地域へのメッセージ
- (3) その他（学校教育活動全般について）